



随筆文／ことわざ・慣用句

例題

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

□(1) — 線①「そんなしやれたこと」が指している内容を、文章中の

言葉を使って、二十字以内で書きましょう。

□(2) ②にあてはまる言葉としてふさわしいものを、次の中から一

つ選び、記号で答えましょう。

ア しかし イ そこで

ウ なぜなら エ さらに

--

□(3) — 線③「父はえらい、と思った」とありますが、それはなぜで

すか。次の文の□にあてはまる言葉を、文章中から十七字で書きぬきましょう。

父の指導のおかげで、

から。

□(4) — 線④「昔のこと」とありますが、具体的にはどういうことで

すか。次の文の□にあてはまる言葉を、文章中の言葉を使って、十五字以内で書きましょう。

ポイント

- ① 随筆文とは、筆者が見たり聞いたりしたことや経験したことなどを、思うままに書いた文章である。筆者の意見や心情が直接的に描かれることが多いので、文脈から読み取るようにする。
- ② 随筆文に書かれた出来事（何が、どうした）を読み取り、その出来事がどんな意味をもつかを考えよう。

(注) 首尾よく…うまくあいに。

(外山滋比古「家庭という学校」より)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40 35 30 25

筆者が

こと。

□(5) — 線⑤「途方にくれた」の意味としてふさわしいものを、次の

中から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア つかれた イ こまった
- ウ おこった エ おそれた

□(6) この文章の【一】で囲まれた部分を大きく三つに分けると、

二つ目の部分と三つ目の部分はどこから始まりますか。二つ目の部分と三つ目の部分の初めの五字をそれぞれ書きぬきましょう。

二つ目の部分の始まり

三つ目の部分の始まり

□(7) この文章の筆者が自分の経験から学んだこととしてふさわしいものを、次の中から二つ選び、記号で答えましょう。

- ア 他人に何かを教えることのむずかしさ。
- イ 何かを学習するうえでの失敗の大切さ。
- ウ 学校で仲間たちと学習することの意味。
- エ 親がわが子に何かを教えることのよさ。
- オ 大きな目標を自分の力で達成する喜び。

演習問題

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

45 40 35 30 25 40

(注) キャンパス…大学の構内こうないのこと。
(小川洋子「カラーひよことコーヒー豆」より)
ノスタルジー…昔のことをなつかしく思う気持ち。

ザルツブルグ…オーストリアの都市。

- (1) この文章を大きく二つに分けるとすると、後半の部分はどこから始まりますか。後半の最初の五字を書きぬきましょう。

- (2) — 線①「試しにインターネットに『抜け殻』と打ち込む」と

とありますが、その行動がきっかけとなって筆者が感じたり考えたりしたことを二点まとめます。二点目の□にあてはまる言葉を、文章中の言葉を使って、十五字以内で書きましょう。

・実際の世界では、作家など思いも及ばない物語的な出来事が起こっているということ。

・インターネットによって、たやすく共感し合える相手を探すことができるようになったが、□はなくなってしまったのではないということ。

- (3) — 線②「ガイドの女性」とありますが、その女性と会話をしたあと、筆者はその女性との出会いをどのようなものだと感じましたか。文章中の言葉を使い、三十字以内で書きましょう。

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

筆者は大海に浮かぶ孤島でしばらく生活したあと、ひさしぶりに日本に帰ってきた。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

（椎名誠「本の夢 本のちから」より）

（注）造形：生み出されて存在しているもの。

50 45 40 35 30 25

□(1) — 線①「自分の感覚がヘンだ」とありますが、筆者の感覚は、
42

具体的にはどうなったのですか。次の文の□□にあてはまる言
葉を、文章中の言葉を使って、二十五字以内で書きましょう。

日本に帰ってみて

を、非常に刺激的に感じた。

□(2) — 線②「その視覚の違和感は徐々に消えていった」とありま
すが、その理由を説明した次の文の□□にあてはまる言葉を、
文章中から六字で書きぬきましょう。

都会の日常生活で見る□□図形に、筆者の視覚が慣れたから。

□(3) 大海に浮かぶ孤島の旅から日本に帰ってきた時に視覚の違和感
を感じた筆者は、そのことを通じて、どのようなことに気づきま
したか。「〜ということ。」につながるように、文章中の言葉を使
い、三十字以内で書きましょう。

ということ。

ことわざ・慣用句

言葉。

やなぎに風（相手にさからわず、おだやかに受け流す）

急がば回れ（急いでいるときほど、物事を確実に進むべきだ）

百聞は一見にしかず（人から何度も聞くより、自分で一度見た

ほうがよくわかる)

慣用句——二つ以上の言葉が結びついて、もとの意味とはちがった

意味を表す言葉。

目を皿にする（何かを見つけようとして目を大きく開く）

歯が立たない（相手が強くてとてもかなわない）

水に流す（以前の争いごとなどをなかったことにする）

次のことわざの意味をあとから選び、記号で答えましょう。

①
猫^{ねこ}に
小判^{こばん}

② 転ばぬ先のつえ

③ 猿も木から落ちる

ア 名人や達人であっても、ときには失敗すること。

イ よいものでも、わからない人には役に立たないこと。

ウ 失敗しないように前もって注意すること。

次の□(2)に合う慣用句をあとから選び、記号で答えましょう。

① 早くその日が来ないかと
□。

② 山田さんと田中さんは、
 関係だ。

③ 今月は、思わぬ出費が続いて だろう。

ア 気が置けない
イ 首を長くする
ウ 足が出る

□ (3) 次の文章には、誤った言葉の使い方がされているところが五か
あやま

所あります。誤った言葉の使い方をしているところに○をして、正しく直したものを、あとの解答欄に書き写しましょう。ただし、書き写すときは、原稿用紙の正しい使い方にしたがって書きましょう。

中学三年生の兄のときぎは、バドミントンをします。兄は小学三年生のときからバドミントンを始めました。最初は弱くて、だれと試合をしても足が立たなかったそうです。中学生になってからは、体が大きくなるにつれてどんどん強く、昨年は全国大会に出場しましたが、残念ながら一回戦で敗れてしまいました。兄は、高校では全国大会で一位になることが目標だと言っている。

[illegible]

2 めぐみさんは、日本でよくおこる自然災害について調べ、2枚のカードにまとめました。これについて、あとの問いに答えましょう。

地震

わたしたちがよく体感する地震はプレートのずれやしずみこみによっておこるものですが、火山の多い日本では、火山の噴火やマグマの動きなどにより、火山帯の中やその周辺で地震がおこることもあります。

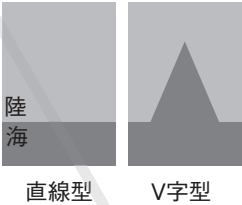
洪水

大雨が一度に集中して降ることなどにより川の水がふだんよりも大きく増加し、川の水が堤防をこえたり、堤防を破ってはならんしたりすることで、陸地が水びたしになる自然災害のことです。

□(1) めぐみさんは、火山の噴火によってできた土地にも興味をもちました。そのうち、富士山や箱根山、浅間山などの火山が噴火したときの噴出物がつもってできた、関東平野に広がる赤色の土地を何といいますか。

□(2) 地震がおこると、津波とよばれる大きな波におそわれることもあります。資料1は、海岸線のようすを表しています。V字型の海岸線のほうが直線型の海岸線よりも津波が高くなりやすいといわれていますが、それはなぜですか。かんたんに書きなさい。

資料1



□(3) 資料2は、日本の資産、人口、面積にしめる洪水のときの川の水位よりも低い地域の割合を表しています。日本では、洪水がおこると被害がより深刻になってしまうのはなぜですか。資料2を参考にして、かんたんに書きなさい。

資料2

資産	洪水のときの川の水位よりも低い地域75%	その他の区域25%
人口	洪水のときの川の水位よりも低い地域51%	その他の区域49%
面積	洪水のときの川の水位よりも低い地域10%	その他の区域90%

※資産とは、個人や会社が所有するお金や土地、建物のことである。

(国土交通省資料)

演習問題B

1 次の会話と地図について、あとの問いに答えましょう。

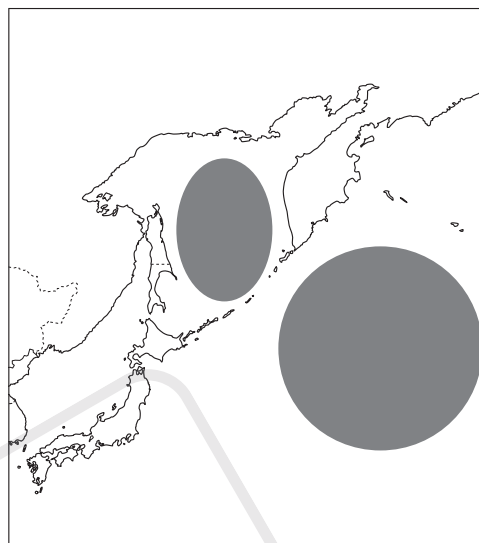
あやみ：日本はまわりを海に囲まれた島国（海洋国）だから、
昔から漁業がさかんだったのよね。

さくた：そうだね。東北地方の太平洋沖には暖流と寒流がぶつかる場所もあって、魚がたくさんとれるって習ったね。ただ近年、日本の漁獲量はどんどん少なくなっていて、2000年代になってからは中国が世界一の漁獲量をほこるようになったんだって。

あやみ：夏休みに、北洋漁業の基地として有名な北海道の釧路市に旅行に行ったんだけど、1970年代から北洋漁業でとれる魚の量が大きく減っているそうよ。

さくた：北洋漁業というのは、地図中に●で表した海域で行われていた漁だよね。1970年代から漁獲量が減ってきたのはどうしてかな。

地図



□(1) 東北地方の太平洋沖に見られる、暖流と寒流がぶつかる場所を何といいますか。

()

(2) 中国について述べた次の文中の□A、□Cにあてはまる語をそれぞれ書きなさい。また、□Bにあてはまることばを「人口」という語を用いて書きなさい。

中国は、日本と国交のない□Aなどと国境を接する国で、□Bことでも知られています。日本とは古くから交流がありますが、現在、日本の領土である□Cの領有権を主張しています。

□A ()

□B ()

□C ()

□(3) 北洋漁業の漁獲量が1970年代から減っているのはなぜですか。次の文中の□にあてはまることばをかんたんに書きなさい。

北洋漁業の漁獲量が1970年代から減ってきた理由としては、船の燃料となる石油のねだんが1970年代に急に上がったことと、1970年代に□ことで、沿岸国にその水域の資源を利用できる権利があたえられたことが考えられます。

()

2 たかしさんは、授業の復習のために、日本の地形についてまとめをつくりました。これについて、あとの問いに答えましょう。

[日本の地形のまとめ]

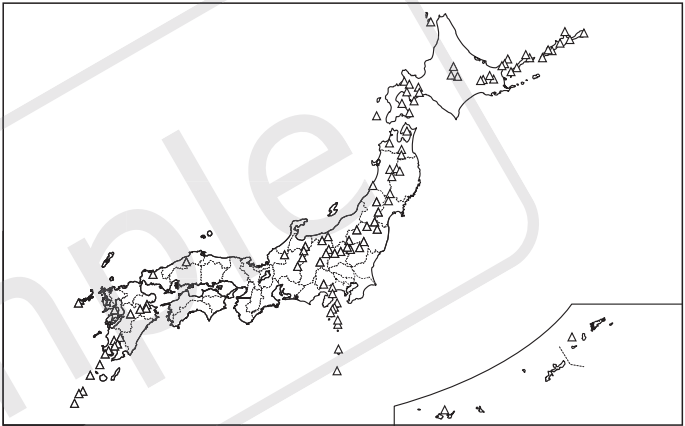
- A 日本の地形には、が多い。また、日本の人口は、に集中している。
 B 日本には、火山が多い。
 C 日本の川は、外国の川にくらべて、短くて流れが急である。

□(1) まとめAについて、, にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。()

- ア a－山地 b－山地 イ a－平地 b－山地
 ウ a－山地 b－平地 エ a－平地 b－平地

(2) まとめBについて、次の問いに答えなさい。資料1

- ① 資料1は、日本の火山の分布のようすを表しています。資料1から読み取れることとして正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。()
 ア 北方領土に火山は見られない。
 イ 中国・四国地方には火山は見られない。
 ウ 火山が最も多く見られるのは近畿地方である。
 エ 関東地方や九州地方の離島にも火山が見られる。



(気象庁ホームページ)

資料2

- ② 資料2は、火山の熱などで温められた地下水である温泉の源泉数の多い都道府県を表しています。資料2中のにあてはまる都道府県の名前を書きなさい。

	都道府県	源泉数
1位	c	4,385
2位	鹿児島県	2,764
3位	静岡県	2,261
4位	北海道	2,230
5位	熊本県	1,352

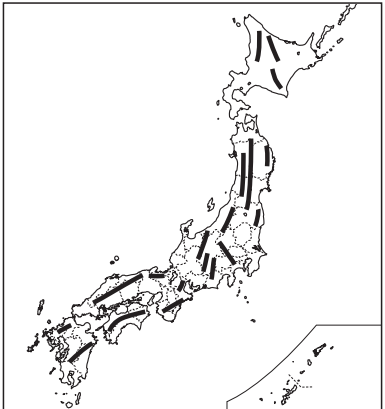
(2019年版「データでみる県勢」)

(3) まとめCについて、次の問いに答えなさい。

- ① 川の河口に見られる、土砂が堆積した地形を何といいますか。()

- ② 日本の川が外国の川にくらべて、流れが急になるのはなぜですか。資料3を参考に、「川の水源」、「海岸線」という2つの語を用いて、かんたんに書きなさい。

資料3 日本のおもな山地・山脈



演習問題 A

1 次の会話をを読んで、あとの問いに答えましょう。

わたる：日本の領土には、たくさんの島があるね。

きみこ：昨日、ニュースで日本のはしの島である①沖ノ鳥島が、波でけずられないようにコンクリートで保護されていると聞いたわ。

わたる：なぜ、離れた小さな島に、そんなに手間をかけるんだろう。

きみこ：ニュースでは、水産資源や鉱産資源を確保するためと説明していたわ。

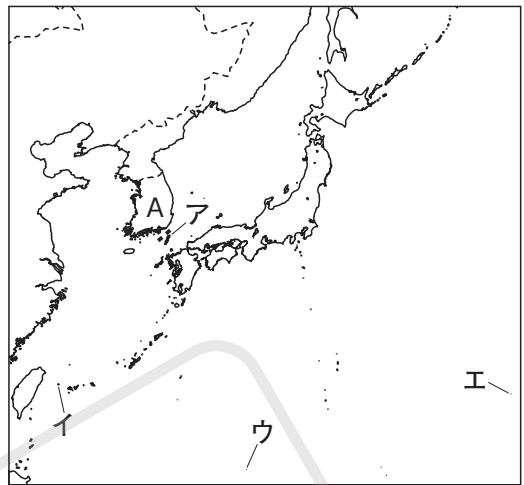
わたる：授業では、各国の沿岸から200海里までが排他的経済水域に認められると習ったよね。

きみこ：そのとき、②日本は周辺の国と領土について問題が起きていることも学習したわ。

わたる：③北方領土も、返還を求めて交しようをしているね。そうか、小さな島でも周辺の海が、排他的経済水域になるから重要なんだね。

きみこ：そうね。④日本の排他的経済水域を確保するために、島がなくならないようにしているのね。

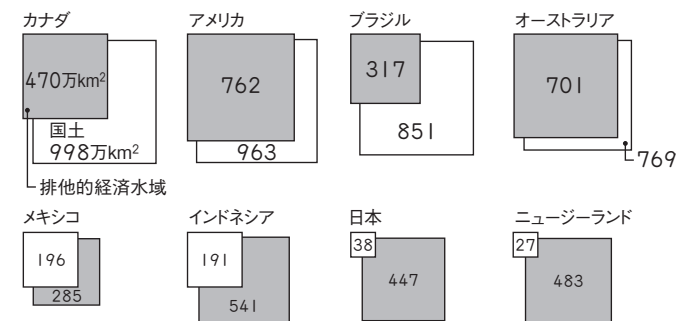
日本と周辺の国



- (1) 下線部①について、沖ノ鳥島の位置を地図中のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
()
- (2) 下線部②について、日本の領土問題について、地図中のAの国と日本がそれぞれ領有を主張している島の名前を書きなさい。
()
- (3) 下線部③について、日本が北方領土の返還を求めている国の名前を書きなさい。
()

- (4) 下線部④について、資料は日本と各国の国土面積と排他的経済水域の面積を表したものです。日本の排他的経済水域は、日本の国土面積のおよそ何倍か、小数第1位を四捨五入して整数で答えなさい。また、日本の排他的経済水域の面積が広い理由をかんたんに書きなさい。

資料 おもな国の国土と排他的経済水域の面積



※排他的経済水域の面積上位8か国（ロシア連邦は統計がないため除く）。
※排他的経済水域の面積には領海をふくむ。

（海洋白書 2009年ほか）

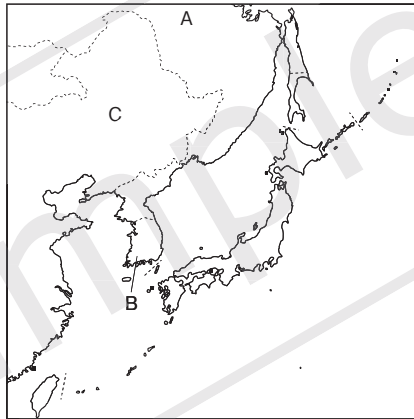
（約 倍）

理由：（ ）

基本問題

次の()にあてはまる数字や語を書きましょう。

- ① 日本の国土面積は、約()万km²です。 (①)
- ② 秋田県大潟村には、北緯40度の緯線と東経()度の経線が交わる地点があります。 (②)
- ③ 日本の北の端の島を()といいます。 (③)
- ④ 日本の()の端の島である沖ノ鳥島は、波でけずられないようにコンクリートブロックで囲まれています。 (④)
- ⑤ 領海の外側で、沿岸から200海里までの水域は()です。 (⑤)
- ⑥ 右の図のAは、現在()を不法に占領しているロシアです。 (⑥)
- ⑦ 右の図のBは、竹島の領有をめぐる日本と争っている()です。 (⑦)
- ⑧ 右の図のCは、10億人をこえる人口をかかえる()です。 (⑧)
- ⑨ 日本の国土面積の約()は、山地でしめられています。 (⑨ 分の)
- ⑩ 東北地方の中央を南北に連なる山脈を()といいます。 (⑩)
- ⑪ まわりを山に囲まれた平地を()といいます。 (⑪)
- ⑫ 山地から平地になるところに土砂が積もってできる地形を()といいます。 (⑫)
- ⑬ 濃尾平野には、洪水による被害をふせぐために集落のまわりを堤防^{ていぼう}で囲んだ()が見られます。 (⑬)
- ⑭ 岩手県や大分県、鹿児島県など、火山の多い地域には、()発電所が多く建設されています。 (⑭)





日本の国土（地形）

テーマ

日本の国土の広がりや領土をめぐる問題について学びます。

山地や平地の特色や、日本が山地の多い地形であることを理解します。

① 日本の国土

(1) 領土

- 日本の面積は約38万km²、人口は約1億2300万人(2023年)。
- 標準時子午線…東経135度で、兵庫県明石市を通過する。
- 秋田県大潟村…北緯40度線と東経140度線が交わる。

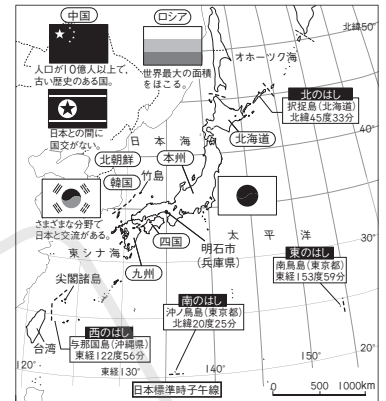
(2) 日本の特徴

- 日本はまわりを海に囲まれた島国(海洋国)で、本州、北海道、九州、四国の4つの大きな島と、約1万4千の島々からできている。
- 日本の南の端の沖ノ鳥島は、島がしずまないように、コンクリートブロックで囲んで島をまもる工事が行われている。
- 領海の外側で、沿岸から200海里までの水域である排他的経済水域(沿岸国がその水域の資源を利用できる)が国土面積の約11倍ある。→日本には、日本列島から遠く離れた島が多いため。

(3) 領土をめぐる問題

- 北方領土…日本の北の端の択捉島、歯舞群島、色丹島、国後島のこと。ロシアに返還を求める。
- 竹島…韓国が領有を主張している。尖閣諸島…中国と領有の認識がことになっている。

①日本とまわりの海・島・国々



② 日本の地形

(1) 山地と山脈…日本の国土の約4分の3を山地がしめる。

- 山地には山のみねが連なる山脈、表面がなだらかになっている高地、表面が平らになっている高原がある。

(2) 平地…日本の人口は平地に集中している。

- 海に面した平地である平野、まわりを山に囲まれた平地である盆地、まわりよりも高くなっている台地、川の河口にできる三角州、山地から平地になるところに土砂が積もってできる扇状地などがある。

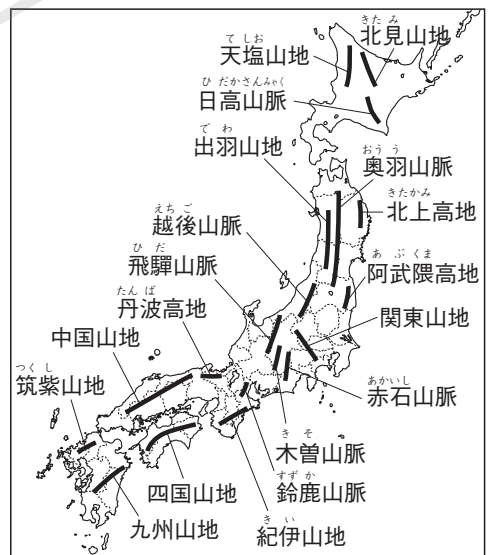
(3) 川

- 日本は川の数が多いが、外国の川とくらべると、長さが短くて流れが急なものが多い。
- 洪水になやまされてきた地域が多く、木曾川・長良川・揖斐川が流れる濃尾平野では輪中が見られる。

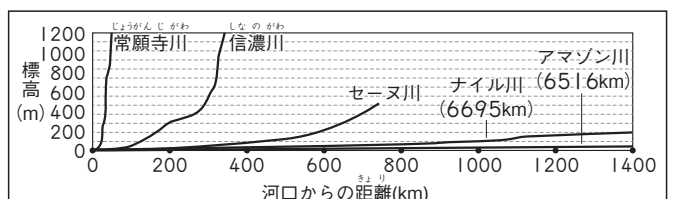
(4) 火山

- 日本は火山が多く、火山の近くには温泉や湖があり、観光などに利用されている。
- 地熱発電…火山の熱を利用した発電方式。火山の多い岩手県や大分県、鹿児島県などに多い。

②日本のおもな山地



③日本と海外の川



(「日本の川〈日本の自然3〉」ほか)